浪江町 福島市森合仮設住宅でのボランティア活動報告

記録 芳賀 絹子

[日 時] 2015年2月28日(土) 午後1時30分~3時00分

〔場 所〕 森合仮設住宅集会所 談話室

[実施者] 斎藤節子、芳賀絹子

〔参加者〕 女性2名(70歳代)

〔状 況〕 今秋は比較的暖かい日が続いたり、夕方急に吹雪いたりと落ち着かない天気が続いていました。今日は最高気温が8度まで上がりましたが、風が強く寒く感じられました。 そのような中、2名の方が誘い合わせて参加してくださいました。

「ヨーガ療法指導内容」

座位

- ・体調の聴き取り
- ・ 呼吸の観察
- ・片手・膝でねじり (アイソメトリック・ブリージング)
- ・後頭部と両手平押し (アイソメトリック・ブリージング)

以上有音で2回づつ

立位

- ・ 片足立ち
- ・腰押し (アイソメトリック・ブリージング) 以上有音で 2 回づつ 仰臥位
- ・アイソメトリック・マッツイ・アーサナ・ブリージング (かかと、頭、両肘、腰で) 有音で2回づつ

呼吸法

・スカ・プラーナ―ヤマ

3 回

「参加者の感想〕

- 体は動かさなかったならダメになるね。
- このぐらいだったらできるね。

終了後、お茶を飲みながら世間話しをしました。

- 震災前は、家にいてもやることが一杯あった。
- ・食事の準備をするのに、家の前の畑に行って野菜を採ってきて洗ったり、 草むしりをしたり等、自然と体を動かしていた。

〈実施者の感想〉

・今までずっと元気だったお年寄りが、ここに来てから体を動かさなくなって、寝たきりになった人が2人いる。・今、この森合仮設の入居者は10軒になった。本当に大変な思いをされている事がひしひしと伝わってきました。私達は、少しでも皆さんのお役に立てるようにヨーガのボランティアしかできませんが、今後、お家でもヨーガを思い出してやっていただき、健康を保っていただきたいと思います。